

1 化学品及び会社情報

製品情報

商品名: アディティブ M22

製品番号: 29107-02

該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。

推奨用途及び使上の制限

工業用
腐食抑制剤
添加物

安全データシートの供給者情報

製造者 / 輸入者:

製造者:

BLASER SWISSLUBE AG

Winterseistrasse 22

CH-3415 Hasle-Rüegsau

スイス

Tel.: +41 (0)34 460 01 01

E-mail: contact@blaser.com

輸入者:

ブラザー・スイスループ・ジャパン株式会社

愛知県名古屋市中区丸の内 3 - 2 0 - 3

BPRプレイス久屋大通 1 0 F

T E L 0 5 2 - 7 5 0 - 7 5 6 0

F A X 0 5 2 - 7 5 0 - 7 5 6 1

緊急連絡先:

カスタマーサービスグループ

E-mail: info-japan@blaser.com

緊急通報用電話番号: 化学的な緊急事態、漏えい、火災や曝露に関するお問合せ先: +81 3 4578 9341 (24時間/7日)

2 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

急性毒性(経口) 区分4

H302 飲み込むと有害

重篤な眼の損傷性/眼刺激 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響により水生生物に有害

GHS ラベル要素 本製品はGHSにより分類されラベル表示されています。

危険有害性の絵表示



GHS07

注意喚起語: 警告

危険と定められた成分をラベル表示:

1, 2, 3 - ベンゾトリアゾール

危険有害性情報

H302 飲み込むと有害

H319 強い眼刺激

H412 長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

P273

環境への放出を避けること。

P280

保護手袋/目保護帯の着用

P301+P330+P331 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

(2ページに続く)

商品名: アディティブ M22

(1ページの続き)

P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。
P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器を廃棄すること

その他の危険性: なし

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報

単一製品、混合物の区別: 混合物

説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

危険な含有成分:

CAS-no.

CAS: 770-35-4 官報公示整理番号: (7)-78	ポリオキシアルキレンモノフェニルエーテル (n = 1 ~ 2 0 0) 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	>50-<80%
CAS: 95-14-7 官報公示整理番号: (5)-537	1, 2, 3 - ベンゾトリアゾール 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411; 急性毒性(経口) 区分4, H302; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	>20-<30%

4 応急措置

応急手当処置に関する説明

一般情報:

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

吸い込んだ場合: 該当なし、揮発性の集中ではない。

皮膚が触れた場合: 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない

眼に入った場合: 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

飲み込んだ場合: 即医者と呼ぶ

医師への指示事項:

最も重要な急性症状および遅発性症状: 追加的な関連情報は得られていません。

直ちに医師の手当てや特別な処置の指示が必要な注意事項: 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤: 炭酸ガス、粉末消火剤、泡消火剤、霧状水などを用いる。

安全上の理由から不適切な消火剤: 棒状注水

本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。

消防士向けアドバイス

特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

その他の情報 危険な容器は水放射で冷却させる

6 漏出時の措置

人体への予防措置、保護具及び応急処置法 必要ない

環境関連予防措置:

製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする

河川、下水処理施設に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する

下水処理施設、河川あるいは地下水に達しないようにする

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材 (砂、珪藻土、おがくず、ウエス、その他吸着剤)で吸収する

13 項に従い汚染材は廃棄物として処理する

(3ページに続く)

商品名: アディティブ M22

(2ページの続き)

他の事項への参照

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意**取り扱い方:****安全な取り扱い上の注意**

この製品は JIS Z 7253 ガイドライン/危険成分規定に基づき分類され、表示されている
化学製品取り扱いに関する一般注意事項を遵守すること
火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない

混融危険性を考慮した安全な保管のための条件**保管:**

保管スペースおよび容器に関する要求事項: もとの容器の中でのみ保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 酸化性物質、酸性成分との接触並びに同一場所での保管を避ける。
保管条件に関するその他の注意事項:
熱および直射日光は避ける
霜から保護する
適正保管温度 0°C ~ 40 °C。
保証期間の目安: 未開封状態で24ヶ月
特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置**管理パラメーター**

管理濃度: このプロダクトは作業場において監視する必要がある限界値を持つ成分は含まれていない

暴露管理**保護具:****一般防止装備および衛生装備:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
眼に入らないように
呼吸器の保護具: 通常必要でない。

手の保護:

保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
テストをおこなっていないため、物質/調合剤/化合物を取り扱う際の手袋の材質として勧められるものはない
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

手袋材**推奨グローブ:**

ニトリルグローブで最低0.3mm厚のもの。(例:ウルトラニトリル 491) DIN/EN374-2及び374-3に該当するもの。

手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

眼の保護: サイドガード付きの安全メガネ EN166

身体の保護: 耐油性の長袖作業着等着用する。

商品名: アディティブ M22

(3ページの続き)

* 9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般情報

外観

形:	液体
色:	無色
におい:	特徴的
嗅覚閾値	データなし

pH-値 約 20 °C: 4.7 (DIN 19268 / ASTM E70)

状態の変化

融点/融解範囲:	決まっていない
沸点/沸点範囲:	>200 °C (DIN 51751 / ASTM D86)
滴点:	該当なし
流動点	< 0 °C (ISO 3016 / ASTM D97)
引火点:	130 °C (ISO 2592 / ASTM D92)

発火性 (個体、気体): 情報なし
発火温度: >350 °C (DIN 51794 / ASTM E659)

分解温度: データなし

自然発火性: 自然発火しない

爆発の危険: 爆発する危険はない

爆 発 限 界 (@1013 mbar):

下限: 1 Vol %
上限: 6.4 Vol %

火災を加速させる特性を持つ: 情報なし

密度 約 20 °C: 1.1 g/cm³ (DIN 51757 / ASTM D1217)

蒸気密度 情報なし
決まっていない.

気化速度: データなし

溶解性 (水に対する溶解性):

水: 溶解する

分配係数 (n-オクタノール/水): データなし

粘性:

動粘度: データなし。

他の情報

何もない
追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

反応性: 追加的な関連情報は得られていません。

化学的安定性: 推奨保管条件下で安定。

危険反応の可能性: 強酸と酸化剤に反応

避けるべき条件: 追加的な関連情報は得られていません。

混触危険物質: 追加的な関連情報は得られていません。

危険な分解生成物: 一酸化炭素と二酸化炭素

JP
(5ページに続く)

商品名: アディティブ M22

(4ページの続き)

11 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性:

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性の見積もり)

経口 LD50 1,307 mg/kg (Rat)

経皮 LD50 >2,000 mg/kg

770-35-4 ポリオキシアルキレンモノフェニルエーテル (n = 1 ~ 2 0 0)

経口 LD50 2,830 mg/kg (Rat) (Acute Oral Toxicity)

経皮 LD50 >2,000 mg/kg (Rat) (Acute Dermal Toxicity)

95-14-7 1 , 2 , 3 - ベンゾトリアゾール

経口 LD50 500 mg/kg (Rat)

経皮 LD50 >2,000 mg/kg (Rabbit)

主要な刺激作用:

皮膚において: 刺激作用はない

眼において: 刺激作用

感作作用: 感作作用はない

毒性に関する補足注意事項:

毒性がある

刺激的

次の種類の潜在的な効果に対する情報

生殖細胞変異原性: 情報なし

発がん性: 情報なし

生殖毒性: 情報なし

特定標的臓器毒性 - 単回ばく露: 情報なし

特定標的臓器毒性 - 反復ばく露: 情報なし

吸引性呼吸器有害性: 情報なし

12 環境影響情報

毒性

水生毒性:

770-35-4 ポリオキシアルキレンモノフェニルエーテル (n = 1 ~ 2 0 0)

LC50/48h 370 mg/l (Daphnia magna) (OECD 202)

LC50/96h 280 mg/l (Pimephales promelas) (OECD 203)

EC50/96h >100 mg/L (Algae)

220-460 mg/L (Brachydanio rerio)

EC50/48h >100 mg/L (Daphnia magna)

EC50/72h >100 mg/L (Desmodesmus subspicatus) (OECD 201)

95-14-7 1 , 2 , 3 - ベンゾトリアゾール

LC50/96h 180 mg/l (Brachydanio rerio)

NOEC/21d 0.97 mg/l (Daphnia galeata)

NOEC/10d 3.94 mg/l (Lemna minor)

EC50/48h 15.8 mg/L (Daphnia galeata) (OECD 201)

63-91 mg/L (Daphnia magna)

持続性及び分解性 追加的な関連情報は得られていません。

環境システムにおける作用:

生体蓄積性: 追加的な関連情報は得られていません。

土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。

(6ページに続く)

発効日: 2020.07.17

バージョン 6

改訂日: 2020.07.17

商品名: アディティブ M22

(5ページの続き)

生態毒性作用:

注: 魚類にたいして毒性がある

生態系に関する追加情報:

一般注意事項:

地下水、河川あるいは下水設備に流してはならない

水生生物にとり毒性がある

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) 評価

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

他の副作用: 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

残余廃棄物:

勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない

汚染容器及び包装物:

勧告: 関係当局の規則に従って処分する

推薦する洗剤: 水、場合に応じて洗剤も使って

14 輸送上の注意

国連番号 ADR, ADN, IMDG, IATA	該当なし
品名 ADR, ADN, IMDG, IATA	該当なし
国連分類 ADR, ADN, IMDG, IATA 分類	該当なし
容器等級 ADR, IMDG, IATA	該当なし
環境危険: 海の汚染物質:	該当なし
ユーザー用特別予防措置	情報なし
マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及び IBCコードに準じたバルク輸送	情報なし
輸送/その他の説明:	上記規定によれば危険はない
IATA	IATA Dangerous Goods Regulation (DGR): 最新版本
UN "模範規制:	該当なし

15 適用法令

該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律
化審法

化審法: 既存化学物質

全ての内容成分はリストアップされている。

特定化学物質

含有していません。

(7ページに続く)

商品名: アディティブ M22

(6ページの続き)

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

含有していません。

優先評価化学物質

含有していません。

白物質

含有していません。

既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

95-14-7 | 1 , 2 , 3 - ベンゾトリアゾール

>20-<30%

既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

含有していません。

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

含有していません。

PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

含有していません。

毒物及び劇物取締法:劇物

含有していません。

毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

含有していません。

毒物及び劇物取締法:毒物

含有していません。

毒物及び劇物取締法:特定毒物

含有していません。

労働安全衛生法
危険物

爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

含有していません。

発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

含有していません。

酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

含有していません。

引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

含有していません。

可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

含有していません。

特定化学物質等

第一類物質

含有していません。

第二類物質

含有していません。

第三類物質

含有していません。

名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

含有していません。

製造許可物質

含有していません。

鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

含有していません。

(8ページに続く)

商品名: アディティブ M22

(7ページの続き)

四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

含有していません。

有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

第一種有機溶剤等

含有していません。

第二種有機溶剤等

含有していません。

第三種有機溶剤等

含有していません。

強い変異原性が認められた化学物質

含有していません。

海洋汚染防止法

含有していません。

特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

特定物質代替物質

含有していません。

特定物質

含有していません。

大気汚染防止法

含有していません。

水質汚濁防止法

有害物質

含有していません。

指定物質

含有していません。

GHS ラベル要素 GHSラベル要素は、セクション2の下で発行されます。

国内規定: 最新の危険成分規定に従い製品には表示義務がある

消防法: 危険物第4類第3石油類水溶性液体、危険等級III、火気厳禁

16 その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、製品の特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

RoHS:

この製品は欧州指令2015/863/EC, 2011/65/EC、2002/95/EC、WEEE 2002/96/EC、2003/11/EC、2005/53/EC、RoHS指令に準拠しています。

製品には以下の物質は含まれていない:

ペンタブロモジフェニルエーテル、オクタブロモジフェニルエーテル、ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE) およびポリ臭化ビフェニル (PBB)、
ビス (2-エチルヘキシル) フタレート (DEHP)、フタル酸ベンジルブチル (BBP)、ジブチルフタレート (DBP)、
フタル酸ジイソブチル (DIBP)、
鉛またはその化合物、カドミウムまたはその化合物、水銀またはその化合物、六価クロムまたはその化合物

データシート作成部門: 製品の安全性部

問い合わせ先: Mrs. Wilson + Mr. Feller

注意:

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取扱う事業者には提供されるものです。取扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。従って、本データシートは安全を保証するものではなく、内容は有用な情報により予告なく変更する場合があります。

* 前のバージョンと比較してデータが変わりました。

左側の上の星印 (*) は、以前のバージョンから変更があったことを示しています。